

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 町の「木」、「花」、「魚」、「鳥」の見直しは	町全体の復興事業が日々進捗すると同時に、景観
	や町並みだけでなく、私たち町民における生活スタ
	イルも微妙に変化しつつあり、身近にある地元産業
	を見渡すと、業務内容の変化も見られます。昭和56
	年に制定され、長年町民に親しまれている町の木、
	花、魚、鳥にも変化が表れていると思います。特に
	町の魚である「鯉」。そうかなと思うのは私だけで
	しょうか。そこで次の点について伺います。
	(1) 町の魚を「鯉」にした経緯は。
	(2) 統計書（魚種別水揚げ）を見たとき、まだ
2 女川魚市場中央管理棟 運用に関して	「鯉」で通すのか。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	基幹産業の水産業に関して、最終的には昨年比
	同等の水揚げ数量、金額が見込まれる状況であり
	ますが、本体機能である中央管理棟内の活用及び
	運用方法に疑念を持ちます。そこで次の点につい
	て伺います。
	(1) 高度衛生市場を唱えているが、室内清掃業
	務管理は万全か。
	(2) 1～4階の室内運用については万全か。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	(3) 魚市場来場者が期待している、市場食堂の開
	業はいつか。
	(質問の相手：町長・担当課長)